

NDB・DPC データベース研究人材育成 Webinar

期間： 2020年9月7日(月)～9月18日(金)

形式： Webによる動画配信

共催： 日本臨床疫学会

<お願い>

各講義の後に無記名アンケートを実施いたします。

アンケートにお答えいただくと講義資料の pdf がダウンロード可能になります。

0 1	NDB の概要
	<講師> 東京大学大学院 医学系研究科 臨床疫学・経済学 助教 松居宏樹
	<目標> NDB データに含まれる情報を理解する。 NDB データの構造を理解する。 NDB データの申請方法について理解する。 ビッグデータを用いる際に必要なサーバー構築方法の基礎を理解する。 データを安全に利用するために必要なデータ管理方法を理解する。 オンサイトリサーチセンターについて理解する。
	<想定する対象者> NDB データの利用を検討している、あるいは着手している方々 ビッグデータの管理に携わっていることを検討している、あるいは携わっている方々

0 2	NDB を用いた研究
	<講師> 東京大学大学院 医学系研究科 臨床疫学・経済学 教授 康永秀生
	<目標> NDB データを用いた研究利用状況を理解する。 NDB データを用いた先行研究について学ぶ。 NDB データを用いた研究の利点と限界を理解する。
	<想定する対象者> NDB データの利用を検討している、あるいはその研究に着手している方々

0 3	介護データを用いた研究
	<p><講師> 東京大学大学院 医学系研究科 臨床疫学・経済学 大学院生 宇田和晃 筑波大学 医学医療系 ヘルスサービスリサーチ分野 助教 森田光治良 助教 石丸美穂</p>
	<p><目標> 介護データベースの構造、含まれる情報を理解する。 介護データベース利用申請について理解する。 介護データベースを用いた先行研究について学ぶ。</p>
	<p><想定する対象者> 介護データベースの利用を検討している、あるいはその研究に着手している方々</p>

0 4	DPCデータを用いた研究 1
	<p><講師> 東京大学大学院 医学系研究科 ヘルスサービスリサーチ講座 特任准教授 城大祐 東京大学大学院 医学系研究科 臨床疫学・経済学 大学院生 重見大介</p>
	<p><目標> DPC データの構造、含まれる情報を理解する。 DPC データを利用した研究の方法論を理解する。 DPC データを利用した研究計画書、データ抽出依頼書の作成方法を理解する。 DPC データを用いた研究の利点と限界を理解する。</p>
	<p><想定する対象者> DPC データの利用を検討している、あるいはその研究に着手している方々</p>

0 5	DPCデータを用いた研究 2
	<p><講師> 東京大学大学院 医学系研究科 臨床疫学・経済学 大学院生 大邊寛幸 大学院生 小西孝明 独立行政法人国立病院機構水戸医療センター 救急科 救急医療部救命救急センター医長 土谷飛鳥</p>
	<p><目標> DPC データを用いた先行研究について学ぶ。 DPC データを用いた研究の利点と限界を理解する。</p>
	<p><想定する対象者> DPC データの利用を検討している、あるいはその研究に着手している方々</p>

06	JMDCデータを用いた研究
	<講師> 東京大学大学院 医学系研究科 イートロス医学講座 特任講師 大野幸子
	<目標> JMDCデータの構造、含まれる情報を理解する。 JMDCデータを用いた先行研究について学ぶ。 JMDCデータを用いた研究の利点と限界を理解する。
	<想定する対象者> JMDCデータの利用を検討している、あるいはその研究に着手している方々

07	はじめてのSQL
	<講師> 東京大学大学院 医学系研究科 臨床疫学・経済学 大学院生 熊澤良祐
	<目標> SQL言語の基礎を理解する。 JMDCデータのハンドリングの実際を理解する。
	<想定する対象者> JMDCデータなどのビッグデータのハンドリングを検討している方々

08	傾向スコア
	<講師> 東京大学大学院 医学系研究科 臨床疫学・経済学 大学院生 小西孝明
	<目標> 傾向スコア分析の基礎を理解する。 傾向スコアマッチング・逆確率による重みづけについて学ぶ。 傾向スコア分析を用いた先行研究について学ぶ。
	<想定する対象者> 臨床研究・疫学研究の初級者以上

09	高次元傾向スコア(High dimensional propensity score: hdPS)
	<講師> 筑波大学 医学医療系 ヘルスサービスリサーチ分野 助教 石丸美穂
	<目標> 傾向スコアを大規模データの性質に合わせて拡張した高次元傾向スコアの基礎を理解する。 高次元傾向スコアの利点を理解する。 高次元傾向スコア分析を用いた先行研究について学ぶ。
	<想定する対象者> 臨床研究・疫学研究の中級者以上

1 0	操作変数法
	<p><講師> 東京大学大学院 医学系研究科 イートロス医学講座 特任講師 大野幸子</p>
	<p><目標> Unmeasured confounders の対処が可能である操作変数法の基礎理論を理解する。 操作変数法の3つの前提条件を説明できるようになる。 操作変数法を用いた先行研究について学ぶ。</p>
	<p><想定する対象者> 臨床研究・疫学研究の初級者以上</p>

1 1	不連続回帰デザイン・差の差分析
	<p><講師> 東京大学大学院 医学系研究科 ヘルスサービスリサーチ講座 特任助教 山名隼人</p>
	<p><目標> 不連続回帰デザイン・差の差分析の基礎を理解する。 それぞれの手法がどんな臨床疑問に適した研究デザインなのかを説明できる。 不連続回帰デザイン・差の差分析を用いた先行研究について学ぶ。</p>
	<p><想定する対象者> 臨床研究・疫学研究の中級者以上</p>

1 2	時間依存性交絡と周辺構造モデル
	<p><講師> 東京大学大学院 医学系研究科 臨床疫学・経済学 大学院生 大邊寛幸</p>
	<p><目標> 時間依存性の治療や交絡の概念を理解する。 時間依存性交絡と周辺構造モデルの基礎を理解する。 時間依存性交絡と周辺構造モデルを用いた先行研究について学ぶ。</p>
	<p><想定する対象者> 臨床研究・疫学研究の中級者以上</p>

1 3	感度分析
	<p><講師> 筑波大学 医学医療系 ヘルスサービスリサーチ分野 助教 森田光治良</p>
	<p><目標> 結果の確からしさを検討することを目的とした感度分析の基礎を理解する。 感度分析で検討されるべき項目とその検討方法を学ぶ。 感度分析が提示されている先行研究について学ぶ。</p>
	<p><想定する対象者> 臨床研究・疫学研究の初級者以上</p>

1 4	生存時間分析における競合リスクモデル
	<p><講師> 東京大学大学院 医学系研究科 ヘルスサービスリサーチ講座 特任助教 道端伸明</p>
	<p><目標> 競合リスクとは何かを理解する。 生存時間分析における競合リスクモデルの基礎を理解する。 生存時間分析における競合リスクモデルを用いた先行研究について学ぶ。</p>
	<p><想定する対象者> 臨床研究・疫学研究の初級者以上</p>

1 5	欠測データの取り扱いと多重代入法
	<p><講師> 東京大学大学院 医学系研究科 生物統計情報学 特任助教 麻生将太郎</p>
	<p><目標> 欠測が起こるメカニズムを理解する。 欠測データの取り扱いと多重代入法の基礎を理解する。 多重代入法を用いた先行研究について学ぶ。</p>
	<p><想定する対象者> 臨床研究・疫学研究の初級者以上</p>

1 6	マルチレベル分析
	<p><講師> 自治医科大学 データサイエンスセンター 講師 笹淵裕介</p>
	<p><目標> データの階層構造を考慮したマルチレベル分析の基礎を理解する。 マルチレベル分析を用いた先行研究について学ぶ。</p>
	<p><想定する対象者> 臨床研究・疫学研究の初級者以上</p>

17	自己対照ケースシリーズ(Self-controlled case series: SCCS)
	<講師> 筑波大学 医学医療系 ヘルスサービスリサーチ分野 助教 岩上将夫
	<目標> 自己対照ケースシリーズの基礎を理解する。 自己対照ケースシリーズの利点と欠点を説明できる。 自己対照ケースシリーズを用いた先行研究について学ぶ。
	<想定する対象者> 臨床研究・疫学研究の中級者以上

18	臨床予測モデル
	<講師> 筑波大学 医学医療系 ヘルスサービスリサーチ分野 助教 岩上将夫
	<目標> 臨床予測モデルの基礎を理解する。 臨床予測モデルの結果の提示と予測能の評価法について学ぶ。 臨床予測モデルを扱った先行研究について学ぶ。
	<想定する対象者> 臨床研究・疫学研究の初級者以上

19	機械学習
	<講師> 東京大学大学院 医学系研究科 臨床疫学・経済学 大学院生 橋本洋平
	<目標> 機械学習を用いたデータベース研究の基礎を理解する。 機械学習を用いた先行研究について学ぶ。
	<想定する対象者> 臨床研究・疫学研究の初級者以上

20	データベースにおけるバリデーション研究
	<講師> 東京大学大学院 医学系研究科 ヘルスサービスリサーチ講座 特任助教 山名隼人
	<目標> データベースの妥当性の検証を行うバリデーション研究の重要性について理解する。 バリデーション研究の方法を学ぶ。 既存のバリデーション研究について学ぶ。
	<想定する対象者> 臨床研究・疫学研究の初級者以上